



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社宇徳
コード番号 9358 URL <https://www.utoc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田邊 昌宏

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 古山 貴一

TEL 045-201-6583

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	26,457	5.5	1,443	17.2	1,598	9.1	1,009	1.5
2019年3月期第2四半期	27,991	0.9	1,231	12.9	1,465	1.4	993	10.4

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 946百万円 (4.9%) 2019年3月期第2四半期 901百万円 (4.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	23.34	
2019年3月期第2四半期	22.98	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	43,376	32,408	74.6	747.84
2019年3月期	44,332	31,981	72.0	737.98

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 32,341百万円 2019年3月期 31,915百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		12.00	12.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収入		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,900	5.2	2,900	14.5	3,000	18.8	2,000	19.0	46.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	43,448,099 株	2019年3月期	43,448,099 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	200,858 株	2019年3月期	200,786 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	43,247,274 株	2019年3月期2Q	43,247,377 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間においては、中国経済の減速や中東地域における地政学的リスクの高まりなど、世界経済の先行きに不透明な状況が続きました。わが国経済は、製造業を中心に世界経済の成長鈍化の影響がみられましたが、引き続き堅調な雇用情勢や所得環境を背景に、緩やかな回復基調を継続しました。

当社を取り巻く事業環境としては、京浜港（東京港・横浜港）全体の外貨コンテナ取扱量が緩やかに増加しました。また、わが国からの完成車輸出台数総数は増加しましたが、建機の輸出動向は減少に転じました。当社プラント・物流事業のコア領域のひとつである国内橋梁工事の対象となる公共インフラストラクチャーの更新需要は引き続き堅調でした。

セグメント別の経営成績は次のとおりとなりました。

上段：営業収入 下段：経常損益

(単位：百万円)

セグメントの状況	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増減額	増減率
港湾事業	11,475	11,092	△383	△3.3%
	979	1,102	122	12.6%
プラント・物流事業	16,254	15,093	△1,161	△7.1%
	429	398	△30	△7.1%
その他	261	272	10	4.1%
	57	98	40	71.7%

① 港湾事業

コンテナターミナルでは、コンテナ取扱量が前年度の落ち込みから回復しました。一方、港湾地区での倉庫作業の契約満了や、車輛の取扱い減少により収益は伸び悩みました。各事業所で料金の見直しや作業の効率化に努めた結果、損益を改善しました。事業全体では前年同期比で減収増益となりました。

② プラント・物流事業

プラントは、橋梁運搬・架設工事の需要を取り込み、工事实績は伸びましたが、国内バイオマス発電設備建設工事の工程遅延を受け、当累計期間に見込んでいた収益の一部が第3四半期以降にずれ込み、採算の下押し圧力が強まりました。また、物流は、料金の見直しや業務の改善に努め、採算を向上させました。事業全体では前期における海外工事の収益、利益規模を埋めるには至らず、前年同期比で減収減益となりました。

③ その他

自社ビル等不動産の賃貸等があります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収入は26,457百万円（前年同四半期比5.5%減）、営業利益は1,443百万円（同17.2%増）、経常利益は1,598百万円（同9.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,009百万円（同1.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は43,376百万円となり、前連結会計年度末比956百万円の減少となりました。主な要因は、受取手形及び営業未収入金が2,236百万円、関係会社短期貸付金が282百万円、投資有価証券が185百万円減少した一方、現金及び預金が675百万円、有形固定資産が1,180百万円増加したことによるものです。

負債は10,967百万円となり、前連結会計年度末比1,384百万円の減少となりました。主な要因は、支払手形及び営業未払金が1,160百万円、未払費用が152百万円、賞与引当金が137百万円、その他流動負債のうち未払金が322百万円減少した一方、リース債務（固定負債）が266百万円増加したことによるものであります。

純資産は32,408百万円となり、前連結会計年度末比427百万円の増加となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が72百万円減少した一方、利益剰余金が490百万円増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の四半期末残高は、前連結会計年度末から1百万円増加し、3,883百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は2,817百万円（前年同期は1,650百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益の計上1,562百万円、減価償却費の計上824百万円、営業債権の減少額2,261百万円であり、主なマイナス要因は、賞与引当金の減少額136百万円、営業債務の減少額1,174百万円、法人税等の支払額446百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は2,176百万円（前年同期は766百万円の支出）となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の償還による収入200百万円、貸付金の回収による収入5,654百万円であり、主なマイナス要因は、有形固定資産の取得による支出1,981百万円、定期預金の預入による支出679百万円、貸付けによる支出5,369百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は595百万円（前年同期は520百万円の支出）となりました。主な要因は、ファイナンス・リース債務の返済による支出78百万円、配当金の支払額517百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日、公表いたしました当第2四半期連結累計期間の実績は、営業利益以下の各利益の段階で、予想を上回る結果となりましたが、プラント・物流事業における国内工事の工程遅延は通期業績にも影響を及ぼすため、通期の業績予想については2019年4月26日に「2019年3月期決算短信」で公表しました通期の業績予想から、変更はありません。

なお、この業績予想は本資料公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,212,844	4,888,465
受取手形及び営業未収入金	11,885,709	9,649,354
貯蔵品	67,007	86,644
関係会社短期貸付金	9,444,056	9,161,402
その他	1,088,137	1,250,152
貸倒引当金	△112,000	△113,898
流動資産合計	26,585,755	24,922,123
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,905,677	4,396,690
機械装置及び運搬具（純額）	2,547,435	3,003,003
工具、器具及び備品（純額）	280,086	302,131
土地	2,606,988	3,063,861
リース資産（純額）	239,410	507,527
建設仮勘定	1,046,109	532,761
有形固定資産合計	10,625,707	11,805,975
無形固定資産		
借地権	1,699,457	1,655,457
のれん	314,293	266,696
その他	329,286	317,305
無形固定資産合計	2,343,037	2,239,459
投資その他の資産		
投資有価証券	2,211,132	2,025,450
長期貸付金	666,000	666,000
繰延税金資産	1,070,631	1,012,922
その他	1,270,854	1,139,109
貸倒引当金	△440,179	△434,766
投資その他の資産合計	4,778,438	4,408,715
固定資産合計	17,747,184	18,454,150
資産合計	44,332,940	43,376,273

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	5,008,821	3,848,257
短期借入金	659,100	682,502
1年内返済予定の長期借入金	27,360	28,000
リース債務	123,918	125,049
未払法人税等	572,085	633,963
未払費用	445,888	293,146
賞与引当金	801,565	664,461
役員賞与引当金	75,334	29,100
その他	1,235,555	895,922
流動負債合計	8,949,629	7,200,403
固定負債		
長期借入金	20,519	6,999
リース債務	153,437	419,747
繰延税金負債	3,164	3,109
役員退職慰労引当金	184,203	220,757
退職給付に係る負債	2,767,194	2,777,842
資産除去債務	55,805	56,164
その他	217,985	282,379
固定負債合計	3,402,310	3,767,002
負債合計	12,351,939	10,967,405
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,300	2,155,300
資本剰余金	330,659	330,659
利益剰余金	28,237,737	28,728,313
自己株式	△30,527	△30,564
株主資本合計	30,693,169	31,183,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792,667	796,177
為替換算調整勘定	488,374	415,763
退職給付に係る調整累計額	△58,628	△53,729
その他の包括利益累計額合計	1,222,413	1,158,211
非支配株主持分	65,417	66,948
純資産合計	31,981,000	32,408,868
負債純資産合計	44,332,940	43,376,273

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収入	27,991,443	26,457,258
営業費用	22,527,912	20,801,583
営業総利益	5,463,530	5,655,674
販売費及び一般管理費	4,231,897	4,212,521
営業利益	1,231,632	1,443,152
営業外収益		
受取利息	17,972	25,037
受取配当金	45,523	44,373
受取賠償金	60,445	650
持分法による投資利益	—	7,243
受取賃貸料	20,902	16,758
為替差益	12,349	24,818
その他	82,588	50,079
営業外収益合計	239,781	168,962
営業外費用		
支払利息	5,303	13,244
その他	706	70
営業外費用合計	6,009	13,314
経常利益	1,465,404	1,598,800
特別利益		
固定資産売却益	29,991	8,101
投資有価証券売却益	—	10,092
投資有価証券清算益	17,205	—
災害保険金収入	—	1,719
特別利益合計	47,196	19,913
特別損失		
固定資産除売却損	4,679	10,216
ゴルフ会員権売却損	281	—
ゴルフ会員権評価損	4,178	—
災害による損失	—	45,701
特別損失合計	9,139	55,918
税金等調整前四半期純利益	1,503,462	1,562,794
法人税、住民税及び事業税	356,499	501,266
法人税等調整額	153,156	52,325
法人税等合計	509,656	553,592
四半期純利益	993,805	1,009,202
親会社株主に帰属する四半期純利益	993,805	1,009,202

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	993,805	1,009,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,358	3,510
繰延ヘッジ損益	△593	—
為替換算調整勘定	△153,763	△71,080
退職給付に係る調整額	4,189	4,898
その他の包括利益合計	△91,808	△62,671
四半期包括利益	901,997	946,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	904,675	945,000
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,677	1,530

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,503,462	1,562,794
減価償却費	817,078	824,931
のれん償却額	47,597	47,597
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△63,608	16,630
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△78,569	36,554
賞与引当金の増減額(△は減少)	△133,736	△136,341
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46,778	△46,107
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,864	△3,515
受取利息及び受取配当金	△63,496	△69,410
支払利息	5,303	13,244
持分法による投資損益(△は益)	—	△7,243
固定資産除売却損益(△は益)	△25,311	2,114
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	281	—
ゴルフ会員権評価損	4,178	—
受取賠償金	△60,445	△650
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△10,092
投資有価証券清算益	△17,205	—
災害保険金収入	—	△1,719
災害による損失	—	45,701
営業債権の増減額(△は増加)	180,059	2,261,738
営業債務の増減額(△は減少)	113,569	△1,174,748
未払又は未収消費税等の増減額	110,057	11,144
その他の資産の増減額(△は増加)	△41,543	△35,486
その他の負債の増減額(△は減少)	12,817	△99,073
その他	△20,880	△21,714
小計	2,244,695	3,216,350
利息及び配当金の受取額	57,013	60,345
利息の支払額	△5,350	△12,932
法人税等の支払額	△706,730	△446,638
賠償金の受取額	60,445	650
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,650,073	2,817,774
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,488,691	△1,981,774
有形固定資産の売却による収入	87,099	7,855
投資有価証券の取得による支出	△46,640	—
投資有価証券の売却による収入	—	10,093
投資有価証券の償還による収入	—	200,000
投資有価証券の清算による収入	46,205	—
定期預金の預入による支出	—	△679,900
貸付けによる支出	△5,377,934	△5,369,926
貸付金の回収による収入	6,055,238	5,654,032
その他の支出	△68,472	△72,885
その他の収入	26,208	55,615
投資活動によるキャッシュ・フロー	△766,987	△2,176,889
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	15,002
長期借入金の返済による支出	△13,280	△14,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△76,210	△78,262
配当金の支払額	△431,231	△517,874
その他	△25	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー	△520,748	△595,171
現金及び現金同等物に係る換算差額	△61,983	△44,330
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	300,353	1,383
現金及び現金同等物の期首残高	3,077,988	3,882,119
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,378,342	3,883,503

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、一部の在外子会社においてIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手のリース取引は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしております。

当該会計基準の適用に伴い、当第2四半期連結会計期間末において、リース資産（純額）が249,023千円、流動負債のリース債務が4,721千円、及び固定負債のリース債務が247,161千円それぞれ増加しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	11,475,901	16,254,220	27,730,122	261,321	27,991,443	—	27,991,443
セグメント間の内部営業 収入又は振替高	373,971	354,494	728,465	61,995	790,461	(790,461)	—
計	11,849,872	16,608,714	28,458,587	323,316	28,781,904	(790,461)	27,991,443
セグメント利益	979,157	429,086	1,408,244	57,160	1,465,404	—	1,465,404

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおりません。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	港湾事業	プラント・ 物流事業	計				
営業収入							
外部顧客への営業収入	11,092,105	15,093,073	26,185,179	272,079	26,457,258	—	26,457,258
セグメント間の内部営業 収入又は振替高	433,914	334,148	768,063	79,570	847,633	(847,633)	—
計	11,526,020	15,427,221	26,953,242	351,649	27,304,892	(847,633)	26,457,258
セグメント利益	1,102,124	398,544	1,500,669	98,130	1,598,800	—	1,598,800

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおりません。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。